

## I 情報収集提供業務

情報収集提供業務に関しては、主要な畜産物、野菜、砂糖及びその原料作物並びにでん粉及びその原料作物の生産及び流通に関する情報について、収集、整理及び提供を行っている。平成27年度においては、当機構業務であるこれら品目の生産者の経営安定対策、需給調整・価格安定に関連したテーマを中心に、農政上の重要課題である農畜産業の6次産業化、担い手の確保等に向けた取組など、重点化する調査テーマを定め、業務を実施した。

### 1 情報の収集

#### (1) 国内

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例及び地域情報等について、機構職員や専門調査員により収集・整理・分析した。

#### (2) 海外

機構職員による価格・需給データ、需給関連の調査分析報告及び優良事例等の調査等を基本に、国際会議等への参加による情報収集に加え、コンサルタントの活用等により収集・整理・分析した。

### 2 情報の提供

#### (1) 定期刊行物による提供

月報「畜産の情報」、「野菜情報」及び「砂糖類・でん粉情報」の発行による提供とともに、別冊統計資料（畜産、野菜、砂糖類・でん粉）を年1回発行した。

#### (2) ホームページによる提供

定期刊行物に加えて、年報「畜産」、「地域だより」、「国際情報コーナー」及び「国内統計資料」、「海外統計資料」への掲載による提供を行った。

#### (3) メールマガジンによる提供

メールマガジンにより、各情報誌の発行情報、海外情報、alicセミナー開催案内などの迅速な提供を行った。

#### (4) alicセミナーなどによる提供

本部におけるalicセミナーや地方事務所における地域情報交換会などにおいて、生産、流通、消費、制度などに関する情報のほか、海外現地調査に関する情報等について、利用者のニーズに応じた情報提供を行った。

### 3 主要な提供テーマ

#### (1) 畜産

- ・未利用資源を利用した低コスト飼料生産に向けて～北海道でのでん粉排液の飼料化への取り組み～
- ・成長産業化ファンドを活用した養豚の6次産業化～北海道における「ひこま豚」のブランド化を事例として～
- ・鶏卵業界における交易条件の改善と従業員の笑顔を目指す採卵鶏経営～岡山県の「株式会社のだ初」の挑戦～

- ・長崎県・徳島の肉用牛繁殖経営における飼養管理作業の外部化 ～子牛受託施設（キャトルセンター）および繁殖牛受託施設（CBS）を中心に～
- ・食肉ハラルビジネスの現状と課題 ～南薩食鳥グループの鶏肉と佐藤長八商事の牛肉の取り組み～
- ・チリの豚肉生産の現状と、今後の増産・輸出拡大の可能性
- ・ニュージーランドのシェアミルク経営と最近の動向
- ・豪州の経済連携協定締結に伴う牛肉および乳製品の輸出動向と今後の展望 ～日豪EPA、韓豪FTA、中豪FTAを比較して～
- ・EUの新規就農支援の状況
- ・最近の中国、東南アジアの牛乳・乳製品需給動向

## （２）野菜

- ・野菜産地における行政を中心とした新規就農者確保および育成の取り組み～大分県豊後高田市における事例～
- ・トラック輸送産業の現状と課題 ～労働力不足問題を中心に～
- ・加工・業務用キャベツの低コスト化に向けた生産の現状 ～北海道鹿追町の機械化一貫体系の取り組み～
- ・米国のカット野菜などの生産・消費動向と契約取引状況
- ・露地野菜生産における農外労働力の活用 ～JA島原雲仙の新生農援隊の取り組み～
- ・直接取引による営農モデルの確立を目指して～「絵本の里けんぶち VIVAマルシェ」の取り組み～
- ・日々の生活を彩る加工・業務用野菜の国内生産をバックアップ～産地における「加工・業務用野菜生産基盤強化事業」の取り組み～（前編・後編）

## （３）砂糖

- ・てん菜直播栽培における安定生産の阻害要因とその改善に向けて － 十勝A町の調査事例より －
- ・健苗育成やコンビネーション作業により生産の安定化を実現 － 北海道河西郡中札内村 有限会社真野農場 －
- ・効率的な機械の利用と地域資源の有効活用により生産の安定化を実現 － 鹿児島県熊毛郡中種子町 きりしまさとうきび生産組合 －
- ・機械化一貫作業と作型の転換により生産の安定化を実現 － 沖縄県石垣市 當銘悟さん一家 －
- ・変革期にあるタイの砂糖産業
- ・ブラジルの砂糖・エタノール産業の動向
- ・第24回国際砂糖機関（IS0）セミナー報告～持続可能な砂糖生産に向けて～

## （４）でん粉

- ・大規模法人におけるでん粉原料用かんしょの生産～農業生産法人株式会社イーストファームの事例～
- ・ダイコンとかんしょの畦連続使用栽培におけるかんしょの線虫害の軽減効果

- ・北海道におけるジャガイモシストセンチュウの発生状況と対応
- ・ジャガイモシストセンチュウの密度低減に向けて～J Aこしみずの取り組み～
- ・かんしょの機械化を取り巻く状況
- ・でん粉原料用かんしょ生産の省力化および新たな品種への取り組み～いぶすき地域でん粉原料用かんしょ部会長 前村千香男氏～
- ・C A P改革後のばれいしょでん粉主要生産国の動向～大きな変革期を迎えたE U～